光晴会病院化学療法委員会
2024 年 3 月 1 日改訂

シスプラチン+エトポシド（ベプシド）療法

患者番号:　　氏名:　　性別：　　年齢:

がん種（適応）	小細胞肺癌		
開始年月日	年　　月　　日		
1 コース期間	3～4　週間		
体格	身長　　cm　　体重　　kg　　体表面積　　㎡		
嘔気・嘔吐リスク	高度	制吐剤	アロカリス注+パロノセトロン注 +デキサート注 9.9mg (day1) +デキサート注 6.6mg (day2-3)
特記事項 （ベプシド）	※アルコール含有 ＜肝障害時＞ T-Bil 1.5～3.0mg/dl　or　AST 60～180IU/L　→　50%減量 T-Bil ＞3.0mg/dl　or　AST ＞180IU/L　→　投与中止 ＜腎障害時＞ CCr　50ml/min 未満で減量を考慮する		

投与薬剤	投与量	投与時間	投与スケジュール		
			Day1	Day2	Day3
シスプラチン	mg（80mg/㎡）	90 分	●	×	×
ベプシド	mg（100mg/㎡）	2 時間	●	●	●

【処方が必要な内服薬】

□HBs 抗原(＋) → 消化器内科紹介
□HBs 抗原(－) → □HBs 抗体(－)and HBc 抗体(－)
□HBs 抗体(＋)and/or HBc 抗体(＋) → □HBV-DNA 定量(－) → 3 ヵ月毎 定量
□HBV-DNA 定量(＋) → 消化器内科紹介

指示医師サイン